

令和5年8月21日

フードテック官民協議会

令和5年度 未来を創る！フードテックビジネスコンテスト 応募要領

1. 開催目的

フードテックは、人口増加に対応した食料供給や環境保護等の社会課題の解決につながると期待されています。また健康志向やアレルギー対応等、食に求める人々のニーズの多様化に対応するビジネスとしても注目されています。そこで、フードテック官民協議会*が主催する本ビジネスコンテストでは、新しい食料の生産から加工、流通、消費に至るバリューチェーンを変革するあらゆる新しい技術や仕組みを活用したアイデアを募集し、日本発のフードテックビジネスの育成及びフードテックビジネスの認知度向上に繋げることを目指します。

*農林水産省は令和2年10月に、食・農林水産業の発展や食料安全保障の強化に資するフードテック等の新興技術について、協調領域の課題解決や新市場開拓を促進するため、民間企業、研究機関、行政から成る「フードテック官民協議会」を設立。本協議会では令和4年度から「未来を創る！フードテックビジネスコンテスト」を実施。

2. テーマ

世界的な人口増加に伴う食料需要の増大、国内の人口減少・少子高齢化の進展に伴う人材確保難、人々の価値観の多様化による食に求めるニーズの多様化など、「食」に関する社会的課題の解決に繋がるビジネスアイデアを幅広いテーマから募集

想定されるテーマイメージ：植物由来代替タンパク質、ゲノム編集食品、昆虫食・昆虫飼料、細胞性食品、アグリテック、スマート水産業、食品ロスのアップサイクル、3Dフードプリンター、ヘルスフードテック、AI・ロボット、スマートキッチン、鮮度維持技術 など

3. 募集プラン

ビジネス部門

既にビジネスとして具体的な事業検討が行われている取組

※展開中の事業であってもさらなる成長や発展が見込まれるプラン等も応募可

アイデア部門

ビジネス部門に該当しないアイデア段階の取組

【応募資格】

- ・企業、個人どちらも応募が可能です。
- ・両部門への同一内容の応募はできません。
- ・国内外で類似事例のない独自のプランであること。

- ・諸法令に触れないプランであること。
- ・所定の Web サイトのエントリーフォームからの応募が可能であること。
- ・日本語で作成したプレゼンテーション資料を提出できること。
- ・本選出場時に Web サイト上で応募者の情報、応募プラン概要を公表することに了承できること。
- ・本選での発表内容は、オンライン配信・アーカイブ配信が行われることを了承できること。
- ・受賞した場合は、フードテック官民協議会の事業進捗の調査に対して協力すること。

4. 応募方法

募集期間：令和 5 年 8 月 21 日（月）9 時 00 分 ～令和 5 年 10 月 15 日（日）24 時 00 分

参加費用：無（但し、応募にかかる費用については、応募者の負担とする）

特設サイトのエントリーフォームより必要情報を入力し、応募プラン概要を添付の上、お申込み下さい。

エントリーフォーム URL

<https://pasona-nouentai.co.jp/event/apply/564/>

【エントリーフォーム】

- ①応募者の基本情報（氏名・所属団体名・メールアドレス・電話番号）
 - ②応募者略歴（200 字程度）
 - ③応募部門（選択肢）
 - ービジネス部門
 - ーアイデア部門
 - ④認識している「食」に関する社会的課題（400 字程度）
 - ⑤応募プラン名
 - ⑥応募プラン概要*
 - （必須記載内容）
 - ープランの内容
 - ー実施体制
 - ー期待される効果
 - ービジネス部門の場合は応募時点、アイデア部門の場合は想定する事業開始時点から 5 年間の事業計画および収支計画
 - ービジネスプランの新規性
 - ⑦本ビジネスコンテストの本年度の応募を知ったきっかけ
- *⑥の項目については、エントリーフォームへの入力ではなく、別紙（様式自由）に記載の上、Web サイトより添付の上、提出してください。

【応募上の注意事項】

- ・Web サイトのエントリーフォームのみの受付となります。電子メール、電話、FAX、SNS からのエントリーは不可となります。
- ・グループで応募の場合は、代表者の応募者情報を記載ください。

- ・いかなる理由があっても、応募期間を超えての応募はできません。

5. 審査基準

プランの選定は、主に下記の項目を審査します。なお、審査の過程は非公表です。選考状況・選考結果等に関する個別のお問い合わせには、一切お答えできません。

【審査項目】

- ①新規性（着眼点が斬新であること、類似事業がないこと）
- ②実現可能性（事業化の可能性・実現可能性が高いこと）
- ③将来性（ビジネスとして成長が見込めること、収益性があること）
- ④課題解決力（想定する社会課題に対して解決する方法が明確）
- ⑤参加者の熱意（プレゼン・質疑応答などの姿勢）※本選のみ

6. 審査方法

（ア）一次審査（事務局およびフードテック官民協議会）

エントリーフォームから応募いただいたプランの**書類審査**とします。

一次審査期間：10月16日（月）～10月25日（水）

一次審査発表：10月27日（金）

（イ）二次審査（審査員）

外部審査員による**5分以内の動画及びプレゼン資料（10枚程度）審査**とします。

二次審査期間：11月27日（月）～12月15日（金）

二次審査発表：12月20日（水）

（ウ）本選大会（審査員選考/現地開催）

外部審査員による**質疑応答を含む10分間のプレゼンテーション審査**とします。

本選大会：令和6年2月3日（土）13時～17時

出場枠：10組

会場：東京ミッドタウン八重洲カンファレンス

（東京都中央区八重洲2丁目2番1号）

【本選大会スケジュール（仮）】

13時00分 開会式

・審査員紹介

・プレゼンテーション注意事項説明

13時10分 前半プレゼンテーション(アイデア部門)

後半プレゼンテーション(ビジネス部門)

16時30分 表彰式

審査員講評

17時00分 交流会

※ 一般視聴者へのオンライン配信等も実施します。

※ 開催方法や時間等に変更になることがあります。

また、状況等によって、オンラインでのプレゼンテーションとなる可能性があります。その場合、必要な機材・通信環境等はご自身でご用意ください。

7. 表彰

最優秀賞 2組 (アイデア部門・ビジネス部門より各1組)

優秀賞 2組 (アイデア部門・ビジネス部門より各1組)

審査員特別賞 1組

8. 留意事項

(1) 肖像権・著作権について

① 肖像権について

応募された全プランは、公開について了承したものとみなします。

i) 応募する前に、登場人物全員にプラン公開についての承諾を得てください。本選出場者のプラン等は、関連イベント等での上映、インターネット上での公開等をする場合があります。

ii) 制作者以外の方が、写り込まないように注意してください。写り込んだ場合は、承諾を得る、または、個人が特定出来ないように加工してください。

② 音楽、画像、映像等の著作物を利用する際の著作権について

音楽、画像、映像等の著作物には、著作権が存在します。著作権者以外の者が、その著作物を利用する際は、著作権者の許諾が必要です。動画に制作グループメンバー以外が作った音楽や画像を使用する場合は、当該著作物の著作権者又は著作権を管理する団体の許諾を得た上で応募してください。

i) 適切な権利処理がなされていない応募作品は、審査の対象外とします。

ii) 入賞後、不適切な処理が判明した場合は、入賞を取り消します。

iii) 権利侵害又は損害賠償等の問題が生じた場合、主催者は一切の責任を負わないものとします

(2) 審査対象外となるプラン

- ・ 著作権、肖像権等の法令が守られていないプラン
- ・ 公序良俗に反するプラン
- ・ 政治活動や宗教活動に該当する内容や表現が含まれているプラン
- ・ 個人、企業、団体などを中傷する動画やプライバシーを侵害するプラン
- ・ 企業名や商品名等広告宣伝につながるような内容や表現が含まれているプラン
- ・ 募集テーマや意図にふさわしくないとと思われるプラン
- ・ 同じプランの複数申請
- ・ 本コンテストの運営を妨げ、信頼を毀損するような行為を含んだもの
- ・ 特定のキャラクターやタレントの権利に抵触する恐れのあるもの
- ・ 必要事項の入力がないなど申請に不備があるプラン

- ・ その他運営者が不適切と判断するもの

(3) 個人情報の取り扱い

応募時にご提供いただいた個人情報は、主催者から本コンテストの事務局を受託した株式会社パソナ農援隊（以下「当社」といいます）が次のとおり取り扱います。

- ① 利用目的 応募内容に関する問合せ、審査の結果連絡、本選出場者への開催連絡、受賞プランの活用に関する連絡等、本コンテストの開催目的達成のために必要な範囲でのみ利用するものとします。
- ② 第三者提供 ご提供いただいた個人情報は、本コンテストの開催目的達成の目的で主催者に提供する他は、応募者の同意なく第三者に開示または提供いたしません。ただし、次の各号の場合は除きます。
 - i) 法令により開示または提供が許容されている場合
 - ii) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき
 - iii) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることが困難であるとき
 - iv) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
- ③ 外部委託 利用目的の範囲において、当社が厳正な審査を行い一定の水準に達していることを確認した委託先に対し、ご提供いただいた個人情報を委託する場合があります。
- ④ 任意性 個人情報を提供していただくことは任意によるものです。ただし、必要な個人情報を提供いただけない場合には本コンテストへの参加が出来ない場合があることをご了承ください。
- ⑤ 開示等請求 ご提供いただいた個人情報に関する利用目的の通知、開示、内容の訂正、利用の停止、消去等（以下「開示等請求」といいます。）については、下記窓口にお問い合わせください。
- ⑥ 個人情報の廃棄 最終プレゼン審査対象者以外の個人情報は、審査終了後、当社にて適切に廃棄いたします。
- ⑦ 個人情報のお問い合わせ窓口 株式会社パソナ農援隊 フードテックビジネスプランコンテスト事務局
電子メール：foodtech@pasona-nouentai.co.jp

(4) 応募プランの著作権について

応募プランに係る一切の権利は、応募者に帰属します。ただし、応募者は、主催者及び事務局が、応募プランにつき、本コンテストの開催目的達成のために公表することを無償で許諾することとします。

- ・ 本選出場者については「応募者名」、「応募プラン名」等を農林水産省 Web サイト等で公表します。
- ・ 最終プレゼン審査・表彰式は一般公開する予定です。最終プレゼン審査・表彰式当日の写真及び動画は、特設サイト及び農林水産省 Web サイトなどで終了後も公表する予定です。
- ・ 今後の関連イベントでの上映やインターネット上での公開等に利用することがあります。

(5) その他

- ① 主催者が応募プランを公開するにあたり、ファイル形式の変換、画質・画像サイズ変換、作品タイトルの表示等を行う場合があります。
- ② 審査の内容は公開しません。
- ③ 応募に関わる通信費、接続費等の諸経費は、応募者の負担となります。
- ④ 応募後のプランの編集は、募集期間中を除き、原則不可とします。また、あらかじめ事務局に編集の旨をご連絡いただくこととします。
- ⑤ 応募したプランを、主催者の許可なく削除・編集した場合は、失格とします。

【本応募要領についての問合せ先】

フードテックビジネスコンテスト事務局（株式会社パソナ農援隊）

e-mail : foodtech@pasona-nouentai.co.jp TEL : 03-6734-1260

* 問合せにつきましては、e-mail をお願いいたします。

* お問合せの内容により、数日お時間をいただく場合がございますので、ご了承ください。